

# Fellowes



取扱説明書・保証書

フェローズシュレッダー M-460Cs-2

フェローズ ジャパン株式会社

〒141-0031 東京都品川区西五反田4-32-1 東京日産西五反田ビル2号館7F  
TEL. 03-5496-2401

[www.fellowes.co.jp](http://www.fellowes.co.jp)

# 目次

目次.....	p.1	紙詰まりを起こした時は.....	p.14
はじめに.....	p.1	本機が停止した時は.....	p.14
使用上の注意.....	p.1～4	紙が入っていかない時は.....	p.14
内容物の確認.....	p.5	ごみがいっぱいになったら….....	p.15
設置方法.....	p.6	インターロックスイッチ.....	p.15
各部の名称と働き.....	p.7～8	お手入れ方法.....	p.16
ご使用方法（紙の細断）.....	p.9～10	シュレッダー専用オイルについて…	p.17
ご使用方法（CD、FD、クレジット カードの細断）.....	p.11	故障かな？と思ったら.....	p.18
セーフセンス™.....	p.12～13	製品仕様.....	p.18
こんな時は….....	p.14	保証書.....	p.19

## はじめに

フェローズシュレッダー M-460Cs-2 をお買い求めいただき、ありがとうございます。  
フェローズシュレッダー M-460Cs-2 は安心してお手軽にご利用いただけるシュレッダーです。

ご使用になる前に、必ず取扱説明書をよくお読みいただきますようお願い申し上げます。  
また、本取扱説明書は必ず保管してください。

## 使用上の注意

### 絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



### 警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



### 注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみ発生が想定される内容を示しています。

### 図記号の意味



.....  
気をつける必要がある  
ことを表しています。



.....  
してはいけないことを  
表しています。



.....  
しなければならない  
ことを表しています。

安全にご利用いただくために、下記の注意事項を必ずお守りください。



### 子供使用禁止

- ・乳幼児・お子様・ペットを近づけたり、近くで使用しないでください。  
※思わぬ事故の恐れがあります。
- ・絶対にお子様に触れさせたり、使用させたりしないでください。  
※やけど、感電、怪我の恐れがあります。



### 手を入れるな

- ・細断中は紙から手を離し、絶対に指で押し込んだり、つかんだりしないでください。紙と一緒に手が投入口の内部に引き込まれる恐れがあります。小さい紙を細断する時は、特にご注意ください。
- ・危険ですので、カッター部には手を触れないでください。  
※怪我をする恐れがあります。
- ・投入口や排出口及び機械の内部には絶対に手や棒などをいれないでください。  
※怪我の原因となることがあります。



### 衣類巻き込み注意

ネクタイ、ネックレス、着衣のそで、プレスレット、腕時計のチェーンなどを投入口にたらしさないでください。引き込まれて怪我の原因となることがあります。



### 髪の毛巻き込み注意

髪の毛を投入口にたらしさないでください。引き込まれて怪我の原因となることがあります。



### 可燃スプレー厳禁

本機に可燃性のエアゾールスプレー等（潤滑剤のスプレー、エアダスター等）を使用しないでください。スプレーから噴射された可燃性ガスが内部に残留して、引火や爆発を起こす恐れがあります。

## 警告



作業が終了した時は、電源を切ってください。また、使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。  
※火災や思わぬ事故の原因となります。



表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。  
※火災、感電の恐れがあります。



電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものを載せたり、引っばったり、無理に曲げたりしないでください。  
※火災、感電の恐れがあります。



お客様自身による分解、改造、修理を絶対にしないでください。  
※火災、感電、思わぬ怪我の恐れがあります。



万一、発熱したり、煙が出たり、変な臭いがするなど異常な状態になりましたら、使用を中止して主電源スイッチを切り、必ず電源プラグを抜いてください。  
※火災、感電の恐れがあります。



万一、金属片や水、液体等、異物が機器の内部に入った場合は、主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。  
※火災、感電の恐れがあります。



ボタン電池等の電池類は絶対に投入しないでください。  
※火災の恐れがあります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。  
※感電の恐れがあります。



本機の一部が破損したり、故障したまままでのご使用はおやめください。  
※怪我や感電の恐れがあります。

## 注意



本機は紙専用のシュレッダーです（付加機能としてCD、FD、クレジットカードの細断も可能です）。他の目的には使用しないでください。ホッチキスは10号針までは必ず取り除いてから細断してください。  
※故障の原因になります。ゼムクリップは取り除いてから細断してください。本機は細断が細かいため、ゼムクリップを大量に処理した場合、カッターに破片が残り故障の原因となる場合があります。



■投入してはいけないもの  
粘着シールや宅配便の送り状、各種テープ類など糊のついたもの、各種フィルム、ビニール、ポリ袋、OHPシート、カーボン紙、インクリボン、新聞紙、布類、和紙など繊維の荒い紙  
※故障や詰まりの原因になります。



湿った紙、濡れた紙は投入しないでください。  
※火災、感電の恐れがあります。



水平で安定した場所に設置してください。ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置くと、落ちたり、倒れたりして怪我の原因となることがあります。



本機は重心が高い位置にありますので、転倒に注意してください。万一、操作中に転倒した場合は、必ず主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてから起こしてください。

## 注意



必ずコンセントの近くで本機を使用し、電源プラグが容易に着脱できるように、コンセントのそばにものを置かないでください。



電源コードは伸ばして使ってください。束ねたままですると加熱の原因になります。



電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らずに、必ず電源プラグを持って行ってください。  
※火災、感電の恐れがあります。



本機に水などをかけないでください。  
※火災、感電の恐れがあります。



本機の上に花瓶、植木鉢、コップや、水などの入った容器等を置かないでください。  
※火災、感電の恐れがあります。



本機の上にものを載せたり、腰をかけたたり、乗ったりしないでください。  
※怪我をする原因になる恐れがあります。



冷暖房機のそば、高温多湿な場所、ほこりの多い場所で使用しないでください。  
※火災、感電の恐れがあります。



本機を直射日光の当たる場所に設置しないでください。電子部品の誤動作や故障の原因となることがあります。



本機や電源コードを熱器具に近付けないでください。キャビネットや電源コードが変形して、火災、感電の原因または誤動作の原因となることがあります。



細断くずを捨てる時、お手入れの時、ご使用にならない時、移動する時は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。  
※火災、感電の恐れがあります。



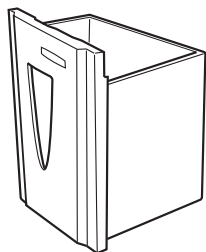
細断してはいけない書類等は投入口付近に置かないでください。誤って細断される恐れがあります。



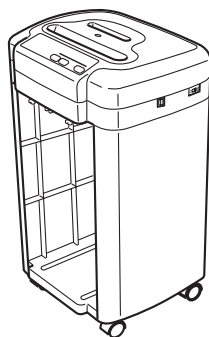
このシュレッダーは日本国内用として製造・販売しています。日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

# 内容物の確認

下記のとおり、本体および付属品があることをご確認ください。

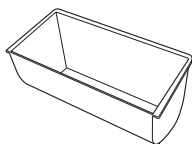


専用ダストボックス

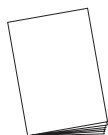


本体

※出荷時に行う細断テストで使用した紙片が排紙口や専用ダストボックスに残っていることがあります。ご了承ください。



分別トレイ



取扱説明書



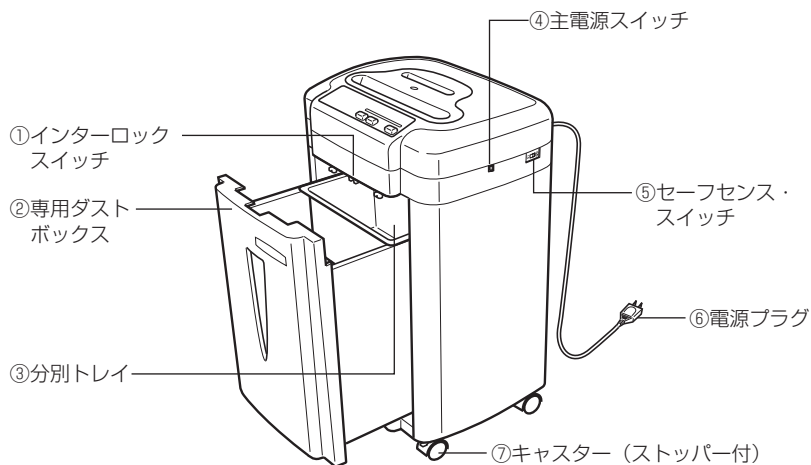
シュレッダー専用  
オイル (試供品)

# 設置方法

## 設置する場所について

- 電源コンセントに近く、電源プラグの接続および取り外しが容易にできる場所に設置してください。
- 水平な場所に設置してください。
- 換気のよい場所に設置してください。
- 本機を壁や家具などから 10cm 以上離して設置してください。
- 小さなお子様やペットのいる場所でのご使用には十分ご注意ください。手の届かない場所に設置されるか、ご使用後は主電源スイッチを切る、電源プラグをコンセントから抜くなど、誤って作動しないような措置をお願いいたします。

# 各部の名称と働き



## ① インターロックスイッチ

専用ダストボックスが正しくセットされているかどうかを検知するスイッチです。本体内部前面にあります。専用ダストボックスの内側にある突起がこのスイッチを押すことによって本機が使用できるようになります。安全のため、専用ダストボックスが正しくセットされていない時は、カッターが回転しません。

## ② 専用ダストボックス

細断された紙の量が見える窓が付いた引き出し式の専用ダストボックスです。

## ③ 分別トレイ

CD / FD / カード専用投入口から投入されたCDやFD、クレジットカードの細断くずはここに入ります。

## ④ 主電源スイッチ

電源のオン／オフの操作を行うスイッチです。

## ⑤ セーフセンス・スイッチ

セーフセンスのオン／オフを切り替えるスイッチです。(13ページ参照)

## ⑥ 電源プラグ

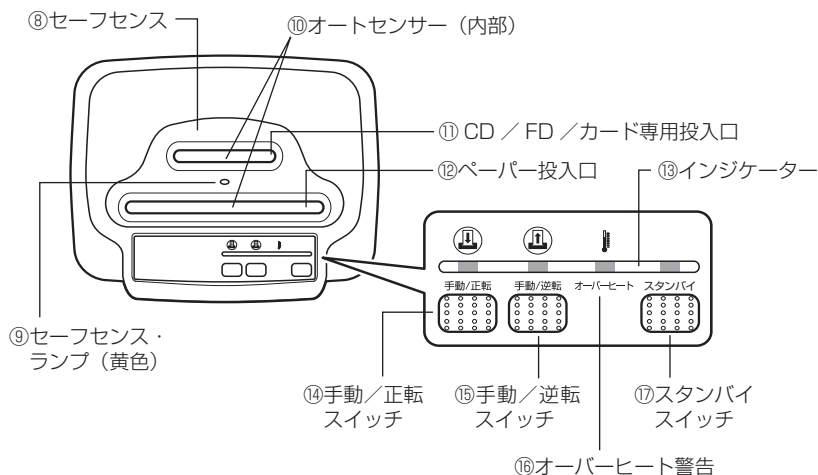
コンセント (AC100V、50/60Hz) に差し込みます。

## ⑦ キャスター (ストッパー付)

移動用にキャスターがついていますが、操作中は絶対に動かさないでください。また、移動の際は必ず電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。



## ヘッド部



### ⑧ セーフセンス

細断時にこの金属部分に手が触れると、センサーが作動し、カッターの回転が自動的にストップします。

### ⑨ セーフセンス・ランプ (黄色)

セーフセンスのセンサー作動状況をお知らせするランプです。(13 ページ参照)

### ⑩ オートセンサー (内部)

各投入口の中央にセンサーがあります。自動細断モードの時、細断するものがセンサーを通過すると、カッターが自動的に回転します。細断が終わるとカッターは数秒回転した後、自動的に停止します。

### ⑪ CD / FD / カード専用投入口

CD や FD (フロッピーディスク)、クレジットカードを細断する時はここから投入します。

### ⑫ ペーパー投入口

紙を細断する時は、ここから投入します。

### ⑬ インジケータ

スタンバイ (自動細断モード)、手動モード、オーバーヒート等、マシンの状態を点灯してお知らせします。

### ⑭ 手動 / 正転スイッチ

このスイッチを押している間カッターが正回転します。(インジケータ: 緑)

### ⑮ 手動 / 逆転スイッチ

このスイッチを押している間カッターが逆回転します。(インジケータ: 緑)

### ⑯ オーバーヒート警告

連続使用時間を超えて使用した場合にインジケータが点灯 (赤) します。

### ⑰ スタンバイスイッチ

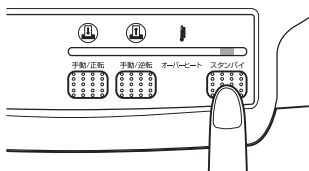
このスイッチを押すと自動細断モードになり、インジケータが点灯 (緑) します。

# ご使用方法（紙の細断）

**1** 主電源スイッチが「O」の位置にあることを確認し、電源プラグをコンセント（AC 100V）に差し込みます。

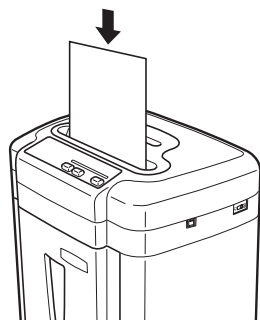
**2** 主電源スイッチの「I」側を押します。

**3** スタンバイスイッチを押します。  
・インジケーターが点灯し（緑）、自動細断モードになります。



**4** ペーパー投入口に細断する紙をまっすぐに入れ、すぐに紙から手を離します。

細断する紙を挿入すると、ペーパー投入口中央のオートセンサーが感知して、自動的にカッターが回転します。細断が終了するとオートストップ機能により、自動的に停止します。



**警告**

ずっと紙をつかんでいると紙と一緒に引き込まれる恐れがあり、大変危険です。  
小さい紙を細断する時は特にご注意ください。

**5** スタンバイスイッチを押します。  
・インジケーターが消灯し、停止状態になります。

**6** 使用後は本体側面の主電源スイッチを「○」にします。  
使用しない時は電源プラグをコンセントから抜いてください。



## 注意

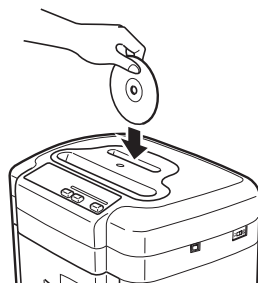
- 最大細断枚数は、A4 サイズコピー用紙で 10 枚です。  
(コピー用紙 64g/m<sup>2</sup>)
- 規定の細断枚数より多い紙を一度に投入されると、故障の原因になります。規定枚数より多い紙の投入で故障の場合は、保証期間内であっても有償修理になりますのでご注意ください。
- 紙の幅が投入口よりも広い紙を折りたたんで投入する場合は、紙の厚みが増しますので、その分一度に細断できる枚数が減ります。

# ご使用方法 (CD、FD、クレジットカードの細断)

本機は紙専用のシュレッダーですが、付加機能としてCDやFD（フロッピーディスク）、カードの細断も可能です。

**CD / FD / カード専用投入口からCDやFD、カード類を入れます。**

- 必ず1度に1枚ずつ入れてください。
- カードはCD / FD / カード専用投入口の中央に入れてください。端に入るとオートセンサーが反応しない場合があります。(8ページ参照)



## 【細断できるもの】

CD、DVD、FD（フロッピーディスク）、クレジットカード、キャッシュカード等プラスチック製カード、紙製カード

## 【細断できないもの】

MO、各種メモリアード、プリペイドカード等薄型のカードや定期券、運転免許証、ラミネートされたカード

分別トレイをご利用される場合は、専用ダストボックスの後部に分別トレイの爪を引っかけるようにして、きちんとセットしてください。



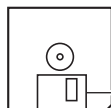
## 警告

- CDは上部をつまんで投入してください。CDの穴に指を入れて投入するとけがをすることがあります。
- 紙用カッターとCD / FD / カード用カッターは同時に回転しています。使用していない投入口にネクタイやネックレス、髪、IDカード、衣類の袖等をたらないようご注意ください。引き込まれて思わぬ怪我をすることがあります。



## 注意

FDを細断するときは図のように必ずシャッター側から投入してください。これ以外の方向から投入すると詰まりや故障の原因となる場合があります。



シャッター



## 注意

紙とCD / FD / カードを同時に細断しないでください。モーターが過負荷となり故障の原因になります。

※専用ダストボックスに分別トレイをセットしたまま紙を細断すると、紙の細断くすが分別トレイにも落ちますので、完全に分別することはできません。

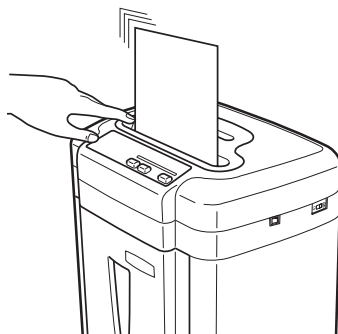
# セーフセンス™

シュレッターを、より安全にお使いいただくための機能です。

細断中に投入口の金属部分に手が触れると、センサーが感知し、カッターの回転が自動的にストップします。

## 仕組み

人体の発する微弱な電気が、電流として投入口の金属部分に施されたセンサーに伝わることで、投入口に手が触れたことをセンサーが感知し、モーター（カッターの回転）を停止します。



## 警告

下記のような場合には、電気が流れないのでセーフセンスが動きません（手を触れても止まりません）。

- ・手袋等を着用している場合
- ・毛に覆われた部分が触れた場合
- ・肌が極端に乾燥しているとき
- ・厚いゴム底の靴など、電気を通さないものを着用している場合
- ・体のどの部分も床に接地していない場合（完全にシュレッターの上に載っている、もしくは宙に浮いている状態）



## 注意

湿った紙は投入しないでください。感電の恐れがあります。また、セーフセンスが反応してカッターの回転がストップすることがあります。

## セーフセンス・スイッチ

通常ご使用になる時は、本体右側のセーフセンス・スイッチを必ずオンにしておいてください。

詰まった紙を取り除く時にオフにすることもあります。(14 ページ参照)

## セーフセンス・ランプ

### セーフセンス・スイッチがオンの時…消灯

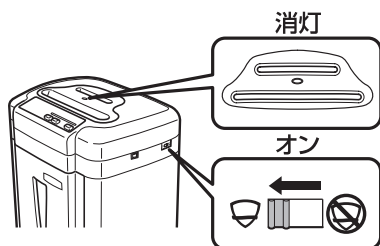
投入口の金属部分に手を触れると、センサーが感知して、ランプが点灯します。細断中であれば、カッターが停止します。

### セーフセンス・スイッチがオフの時…点滅

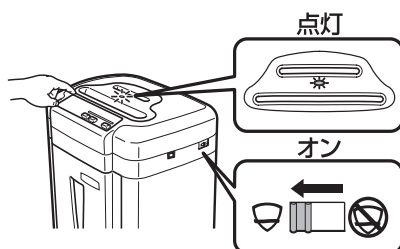
セーフセンス機能は働きません。(金属部分に手が触れてもカッターは自動停止しません。)

セーフセンス・スイッチをオフにして使用する時は十分注意してください。

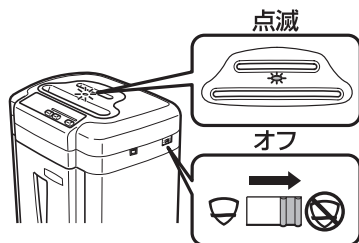
オンの時 (通常時)



オンの時 (センサー感知中)



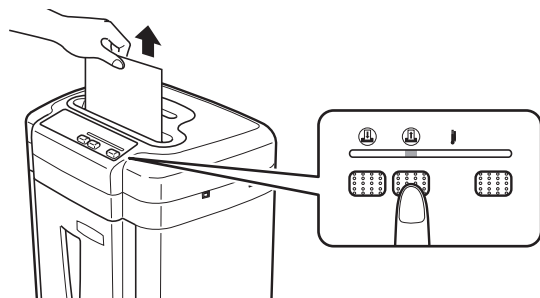
オフの時



## こんな時は…

### 紙詰まりを起こした時は

手動／逆転スイッチを押し続けると、連続的にカッターは逆回転します。紙詰まりを起こし、停止した時は手動／逆転スイッチを押してカッターを逆回転させ、紙を上から取り除いてください。また、詰まった紙が引っかかって取れにくい場合は手動／逆転スイッチと手動／正転スイッチを交互に押し詰まった紙を取り除いてください。この時、投入口に手を触れる必要がある場合は、セーフセンス・スイッチをオフにし、セーフセンスを解除します。(13 ページ参照) ※解除中は十分ご注意ください。紙詰まりが解消したら、必ずセーフセンス・スイッチをオンにしてください。



※上記操作でトラブルを解消できない場合は、必ず、電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社カスタマーサポートまでご連絡ください。

### 本機が停止した時は (オーバーロードプロテクション機能)

本機はモーターのオーバーヒートによる故障を防ぐための、オーバーロードプロテクションという機能を持っています。

最大細断枚数 (10 枚) で 10 分以上 (ご使用の状況により前後する場合があります) の連続運転をしたり、用紙をかみこんで刃の回転が止まってしまった時などにこの機能が働き、モーターが停止します。この時、インジケータのオーバーヒート (赤) が点灯します。このオーバーロードプロテクション機能が働き本機が停止した時は、必ず主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてそのままにしてください。約 30 分後に再び使用することができます。

### 紙が入っていかない時は (オートリバース機能)

本機に最大細断枚数以上の紙が投入された時、自動的にカッターが逆回転して紙を押し出すことがあります。この時は、紙を上から取り除いたあと、最大細断枚数以内に分けて投入してください。

# ごみがいっぱいになったら…

ごみがいっぱいになったら、下記の手順に従って捨ててください。

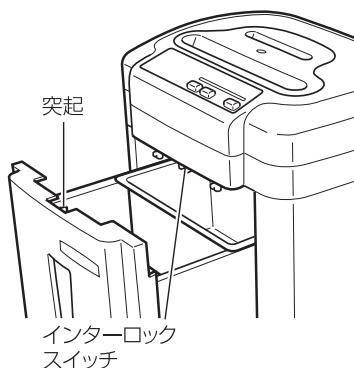
- 1** インジケーターが消灯していることを確認し、主電源スイッチを「O」にします。
- 2** 電源プラグをコンセントから抜きます。
- 3** 専用ダストボックスを取り出し、ごみを捨てます。
- 4** ごみを捨てた後、インターロックスイッチに突起がかみ合うようにして、専用ダストボックスを取りつけます。
  - ・ごみがたまったまま使用すると細断した紙が再度刃に巻き込まれてトラブルの原因となる場合がありますので、なるべく早めに処分するようにしてください。
  - ・紙やCDなどの切り屑は各自治体の規定に従って処分してくださいませう、お願いいたします。

## インターロックスイッチ

本機は安全のため、専用ダストボックスが正しくセットされていないと作動しません。

本体内部前面にインターロックスイッチがあり、専用ダストボックスの内側の突起がこのスイッチを押すことによって、本機が使用できるようになります。

※ごみ袋を専用ダストボックスにセットして使用する場合は、ごみ袋がインターロックスイッチの妨げにならないようご注意ください。





# お手入れ方法

主電源スイッチが「○」の位置になっていることを確認し、電源プラグをコンセントから抜きます。

本体の外側樹脂部を柔らかい布で乾拭きします。汚れがひどい時は、中性洗剤をごく少量だけ布につけて拭いてください。



## 注意

- ・シンナー、ベンジンなどは変色、変形、傷の原因となりますので、絶対に使用しないでください。
- ・本体及び専用ダストボックスにワックス等をかけないでください。



## 警告

- ・エアゾール式の潤滑油及びクリーナー等は絶対に使用しないでください。マシン内部で引火し爆発や火災の恐れがあります。
- ・カッターの刃には手を触れないよう、充分ご注意ください。



## 警告

火災や爆発の危険がありますので、絶対に可燃性のスプレー式潤滑剤をシュレッダー機構部に噴霧したり、エアゾールをペーパー投入口から噴霧しないでください。

シュレッダーのペーパー投入口、カッター部、ダストボックス等にスプレーを噴霧した場合、シュレッダー内部に可燃性ガスが滞留し、シュレッダーの主電源スイッチの切り替え接点の火花、静電気の火花、内部モーター整流子の火花等が引火して、火災や爆発を引き起こす恐れがあります。

### 【使用厳禁のスプレー】

- ・可燃性スプレー式の潤滑剤
- ・可燃性スプレー式のエアーダスター
- ・可燃性スプレー式のオイル、グリス、シリコングリス
- ・可燃性スプレー式の洗剤
- ・可燃性スプレー式の汚れ落とし剤
- ・可燃性スプレー式の静電気除去剤
- ・可燃性スプレー式の錆止め、錆び落とし剤
- ・その他エアゾール式の可燃性スプレー全て

# シュレッダー専用オイルについて

本機にはシュレッダー専用オイルが試供品として同梱されています。  
カッターのお手入れは、この純正の専用オイルをご使用ください。

## シュレッダー専用オイルの使い方

- 1** コピー用紙 3～4 枚を重ねた後、  
一番上の紙に図のように  
専用オイルを塗ります。



- 2** オイルを塗った紙の上にもう  
1 枚コピー用紙を重ねます。



- 3** できあがった紙をそのまま  
シュレッダーにかけます。

# 故障かな？と思ったら

## ★動作しない

- 専用ダストボックスがきちんとセットされていますか？ ..... P15
- 電源プラグが正しくコンセントに入っていますか？ ..... P9
- スタンバイ状態（インジケータが点灯）になっていますか？ ..... P9
- 紙詰まりを起こしていませんか？ ..... P10、14

## ★細断中に止まった・細断できない

- 紙を多く入れ過ぎていませんか？ ..... P10、14
- 投入口の幅より大きい紙を入れようとしていませんか？ ..... P10
- 紙をななめに入れていませんか？ ..... P9
- オーバーロードプロテクション機能が動いていませんか？ ..... P14

以上のことを確認していただき、それぞれの参照ページに従って対処してください。

もし解決できない場合は主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて弊社カスタマーサポート（TEL.03-5496-2401-30#）までご連絡ください。

## 製品仕様

品名	M-460Cs-2
寸法W×D×H(mm)	391×325×675mm
質量	21kg
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	480W
電流	4.8A
連続使用時間	10分間
投入幅	230mm
細断サイズ	紙：2mm×8mm クロスカット CD / FD / カード：8mm ストレートカット
最大細断枚数	紙：10枚 CD / FD / カード：1枚
細断速度	2.6m/分